

かるまい議会だより

No. 195

平成25年10月22日



目指せ一等・全力ダッシュ！
(町民体育祭)

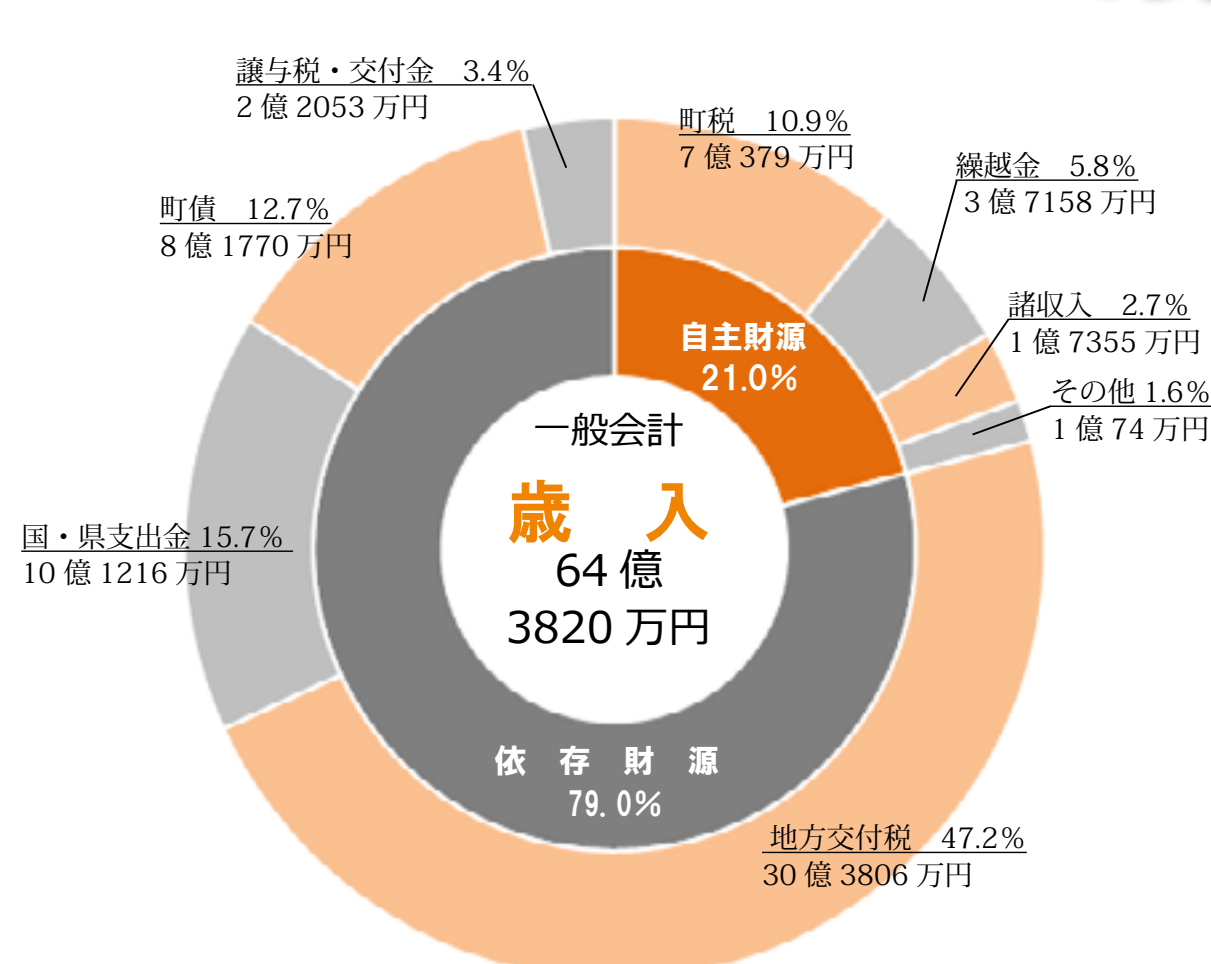
24年度決算が不認定に・・・2

一般質問（6議員が質問）・・・7

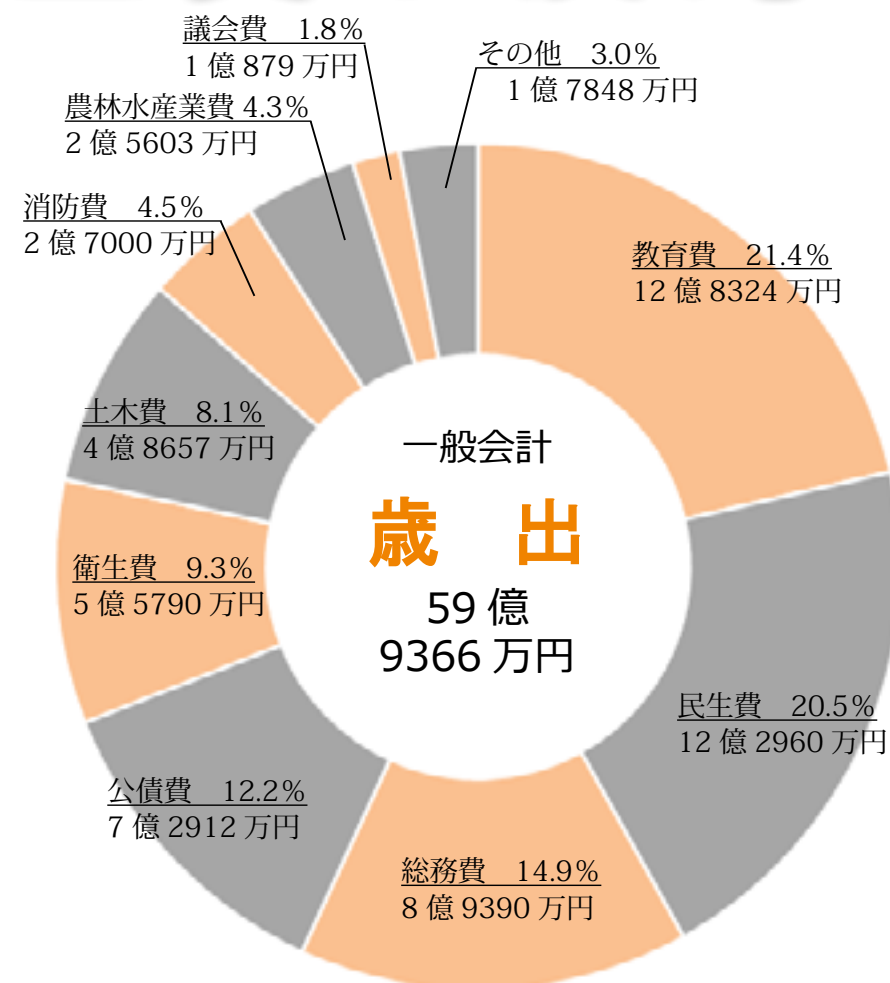
議会活動レポート・・・13

一般・国保会計決算を不認定 議員全員が反対

平成24年度歳入歳出決算



※グラフの数字はすべて1万円未満の金額を切り捨てています。



第22回(9月)定例会は、9月3日から13日までの11日間の会期で開かれました。一般質問は6議員が登壇し、町政執行をたどりました。(7～12ページに掲載)

平成24年度決算6件、補正予算4件の10議案が提案され、全ての議案は決算等審査特別委員会に付託されました。審査の結果、最終本会議で報告、平成24年度一般会計決算と平成24年度国保会計決算は全員反対により不認定となり、その他の議案は原案のとおり認定及び可決しました。

また、最終本会議では岩手県自治会館管理組合に関する議案が追加で提案され、その場で可決しました。

かるまい議会だより

目次 No.195

- 4 可決議案
- 5 討論
- 6 特別委員会
- 7 一般質問

- 7 茶屋隆議員
平成20年度以降の家屋評価事務について
- 8 前田泰穂議員
社会保障制度改革最終報告について
- 9 大村税議員
産業振興について
- 10 山本幸男議員
家屋評価問題に関わる町民、議会への説明責任について
- 11 古舘機智男議員
ごみ減量化推進とごみ処理について
- 12 松浦満雄議員
かるまいテレビについて

- 13 議会活動レポート
- 14 議会の動き・臨時会
- 16 未来に残したい
軽米の風景

表紙の写真



10月6日に町民体育祭が開催されました。各地区から老若男女が広く参加し、楽しく汗を流しました。

20年度からの固定資産課税漏れを受けて

町当局が8月26日の全員協議会で、平成20年度以降の家屋の固定資産税に課税漏れがあったことを議会に説明しました。これを受け、9月定例会では一般質問で6議員中4議員がこの問題について町当局へ厳しく問いかけました。

決算等審査特別委員会でも質疑や意見が集中し、「税収入が正当になされていない決算は認定できない」として、特別委員会・本会議の両方において全員反対で一般会計決算と国民健康保険特別会計決算を不認定としました。

決算が不認定となった場合でも法的な効果はなく、決算に影響はありませんが、執行者が道義的責任を負う形になります。

道州制反対の請願は継続

決算の認定

平成24年度の4会計決算を認定しました。

一般会計・国民健康保険特別会計決算は全員反対で不認定となりました（5ページ表）

補正予算

平成25年度一般会計補正予算（第4号）

2890万4千円を追加し、総額を70億3993万円に補正しました。

歳出の主なものとは二戸地区広域行政事務組合負担金2491万円、新規就農総合支援補助金450万円などです。

平成25年度介護保特別

会計補正予算（第1号）15万3千円を減額し、総額を7274万7千円に補正しました。

平成25年度下水道特別会計補正予算（第1号）

4643万5千円を減額し、総額を1億1496万5千円に補正しました。

平成25年度水道事業会計補正予算（第1号）

資本的支出から3億3431万8千円を減額し、総額を2億7896万4千円に補正しました。

その他

滝沢村が平成26年から市に移行するため、

請願陳情

25年12月31日をもって岩手県自治会館管理組合から脱退させることに同意しました。

採択

駒板行政区内道路線の町道認定・舗装整備についての請願（請願者・駒板行政区長）

入札制度の改善について（請願者・軽米建友会）

継続審査

道州制導入に反対する意見書提出について（請願者・全国町村議会議長会）

決算等審査特別委員長報告 一般・国保決算は不認定

館坂久人 特別委員長

本委員会に付託された案件は、平成24年度決算の認定6件、補正予算案4件の10議案であった。

それぞれの議案で活発な質疑がなされ、特に平成24年度軽米町一般会計決算の認定においては、歳入に関わる固定資産税の家屋未評価問題について集中審議がなされ、資料を要求したうえで▽庁内の連携に問題はなかったか▽課長会議に報告しなかったのはなぜか▽第三者を入れた検証委員会の計画はないか▽発覚からもっと早く議会に報告すべきではなかったか▽町民への説明責任として現時点での町長の処分はどうするか

るかなどの質問があった。当局からは、今後調査経過を月1回程度報告し12月までに評価を終えて全容を解明したいとの答弁があり、第三者委員会の設置についても前向きな答弁があった。

一部の議案に反対があり、採決の結果、平成24年度一般会計歳入歳出決算の認定について、平成24年度軽米町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について2件は全会一致により不認定と決し、残る8議案は全会一致で認定、可決した。

24年度決算案に対し、反対討論がありました。

山本 幸男 議員

- ・平成24年度一般会計決算
- ・平成24年度国民健康保険特別会計決算

に **反対**

に、これまで発覚していた53件に加えて、今定例会中に新たに16件の評価が必要との報告があった。公平に課税されていない決算は認定できない。

古舘 機智男 議員

- ・平成24年度一般会計決算
- ・平成24年度国民健康保険特別会計決算

に **反対**

8月に固定資産の評価事務にかかる未評価、課税漏れ、さらには評価書類の紛失という言語道断のものもあるという報告があった。

平成24年度歳入歳出決算表

会計別		決算額		採決結果
		歳入	歳出	
一般会計		64億3820万円	59億9366万円	全員反対により不認定
特別会計	国民健康保険	14億977万円	14億859万円	
	下水道事業	1億4862万円	1億3850万円	全員賛成により認定
	介護保険	6901万円	6626万円	
	後期高齢者	7948万円	7653万円	
水道事業	収益的支出	3億556万円	2億8906万円	
	資本的支出	1億2238万円	2億24万円	
合計		85億7304万円	81億7288万円	

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

平成20年度より家屋等が評価、課税されていないという問題が発覚した。今年4月に町民の通報により発覚し、町長は5月に報告を受けていたにもかかわらず議会への報告は8月であった。毎月初めの課長会議でも最近まで報告されていないとのことだった。さら

今後の問題解決については、町長はスピード感を持って対応すべきである。町民の信頼回復、課長会議の在り方、責任の取り方、何一つ示されていない。町長は12月には町民と議会に報告すると約束した。責任の取り方と自らの処分を含めて示すことを要望したい。

特別委員会の最中にも新たに16件発覚するなど、この問題は根深いと考え、この不祥事は税に

する信頼性、公平性を揺るがしかねないもので、自治体の根幹にかかわる非常に大きな問題である。にもかかわらず、課長会議での報告や議会への報告の遅さなど、事態を深刻に受け止めた体制がとられていたとは言えない。まだこの問題は新たな事実が調査の中で出てくるようにも思われる。決算を認定できる状況ではない。

ここが聞きたい特別委員会

ここでは特別委員会の質疑の一部を掲載しています。

公共交通政策

問 公共交通活性化対策協議会の構成、会議頻度は。

答 バス・タクシー会社、振興局、警察、陸運支局等で構成。年3～5回開催している。

問 福祉タクシーの対象者数と利用率は。

答 タクシーの基本料金を月2回助成している。利用申請受付中で数は把握していないが、対象の方に利用を進めていく。

自殺対策

問 軽米町は自殺者が多い。自殺予防の対策は。

答 近年は若い人の自殺が増えていて。25年度は現時点で7名の死亡。地域のコミュニティづくりが重要と考えている。65歳以上の方は健診の際にチェックリストで実態を確認している。

不法投棄

問 不法投棄防止の看板は申し込めば設置してもらえるか。

答 ペットの糞とごみ不法投棄の2種類があり、要望があればお渡しできる。

観光

問 フォリストパークへと続く深渡橋は車がすれ違えず、観光者数にも影響があると思われる。拡幅の計画はないか。



車がすれ違えない深渡橋

答 橋脚がダム内に沈んでおり改修は難しいが、現在県がおこなっているダムのアオコ対策工事の際に水を抜くことになるので、その際に工事できればと考えている。拡幅は県に要望している。

うに把握しているのか。

答 役場に提出された建築確認申請書をもとに調査している。今後、県に情報開示請求をおこない調査する。

でも再発の可能性があるのではないか。例えば区長等から情報収集するなどの体制作りが必要では。

答 課税客体の把握についてはご提言を検討するほか、広報等での周知もおこなっていく。また、調査経過は月1回は議会へ報告したい。課内体制を見直し、チェックを強化していく。

家屋評価問題

問 建築確認申請書は町を通さずに県に提出される場合もあるようだが、どのような

問 これまで家屋評価を複数の職員でおこなっていてもこのような問題が起きたのであれば、今後チェック体制を強化し

自身の処分について現在の考えは。

今後の対応と町民への説明責任は

答 12月までに評価完了、その後説明

家屋評価

質問 ①平成20年度以降の家屋評価に評価漏れがあった問題について、5年間全く気付かなかったのか。また、その間の対応は。
②いつの時点で発覚したのか。また、その後の対応は。
③今後の対応と町民への説明責任は。

町長 ①町民からの問い合わせには担当職員が対応し適正な事務処理をしていると認識していた。このため、今回の問題については遺憾ながら気づいていなかった。
②4月30日に町民の方から平成22年度に建てた新築家屋が評価されていないという申し出

があった。関係書類等を調査したところ、申し出のあった家屋以外にも一部評価されていないものがあることを5月15日に確認した。その後、年度を広げて調査した結果、20年度から23年度の間に未評価家屋が40件、評価済みで未課税の家屋が13件あることを8月上旬に確認した。

12月末までにすべての調査を完了するよう取り組んでいる。

③本年分も含めた未評価家屋は評価漏れがないよう12月までに評価を完了させる。調査が完了し税額が確定後、対象となる町民の皆様

にお詫びしご理解を賜りたいと考えている。

再質問 ①問題の原因として新増築家屋の把握と課税台帳への登録確認が不十分だったと思われるとの説明があったが、課税対象の把握はどうしてされていなかったのか。
②未評価分と評価されていた家屋との間に不公平は生じないか。徴収方法は。
③課税漏れによって県

再質問 問題発覚後、課税されていなかった方々への対応が不十分では。担当職員や町長

町長 調査し税額等が確定した時点で処罰を決定し、町民の方に訪問してお詫びしたいと考えている。

その他の質問

問 庁内での職員研修の内容と成果は意識改革が主な目的、受講者の意見から成果はありと確信している



前田 泰穂 議員



質問 ①社会保障制度のあり方に関して議論する政府の「社会保障制度改革国民会議」の最終報告によると、国民健康保険の運営を都道府県に移管するという案になっているが、具体的な内容は。

②介護保険の要支援部分介護保険から除外され市町村事業となる。町内の要支援者の状況と、町への影響は。

町民生活課長 ①社会保障制度改革国民会議において、高齢化が進むこれからの社会に対応した制度の構築を課題とし、国保税の負担をこれまでの年齢別から負担能力別に切り替え、高齢者も負担能力に応じ社会保障財源に貢献するよう見直しを求めている。また、医療分野においてこれまで以上に医療供給体制にかかる責任を果たすことができるよう、国保財政運営の主体を都道府県とすべきとの報告をしている。

問 要支援介護が町事業、影響は

答 改正内容は現時点では不明

社会保障

に保険者を都道府県に移行するだけでは問題は解決せず、財政基盤の強化が必要」などのコメントが出されている。

今後示される具体的な方向性を注視し、適切な国保運営に努める。

健康福祉課長 ②町内要支援者は124名で、要介護認定者総数の20%を占める。24年度の要支援者にかかる予防給付費用額は1カ月1人当たりで要支援

1が2万3千円、要支援2が4万3千円となっている。個人負担はおおむねこの1割。

町長 ①現時点では内容が見えず判断しかねる。広域化され、保険料が一律となるのであれば反対していく。

再質問 ①現在は市町村ごとに保険税額を定めているが、都道府県が定めることとなった場合、保険税が大幅に増える可能性がある。対策はあるか。

②要支援部分が町の事業となった場合、対応に今後検討している。

そのほかの質問

問 町内小中学生の学力・体力向上の具体策は

答 教科ごとの授業改善や運動量確保に努める

問 危険な空き屋・廃屋は町が管理してはどうか

答 行政による個人財産の管理は非常に難しい適正に管理する制度等を調査、検討する

問 固定資産税未評価問題、今後の対応は

答 今年中に解決を目指す、チェック体制を強化する

産業振興

問 新規企業誘致の状況は

答 メガソーラー、バイオマス等検討中

質問 ①企業誘致の現状は。

②企業の参入、受け入れ態勢及びその後の支援構想は。

③過疎地域等自立活性化推進事業を活用した事業の内容と、ビジネス化の構想は。

町長 ①これまで、地域内資源循環型農業の

推進とともに企業誘致の推進と100人規模の雇用創出を目指して取り組んできた。現在は町内で5社が操業中で、従業員数は516名、うち町民は304名である。

②現在、メガソーラー事業やバイオマス発電事業等の事業者参入が検討されている。固定資産の課税免除や補助金等による優遇措置のほか、関係課によるプロジェクトチームを設置して行政支援を図る。

③国の事業を活用し、

当町では雑穀を活用した食文化の維持伝承や新たな創作料理を提供する農家レストランの実証運営と、雑穀を活用した特産品の開発を進めている。

農家レストランについては、次年度以降も事業展開ができるよう関係団体と協議し進めたい。また、特産品開発については試食会なども実施しつつ商品化を目指す。

大村 税 議員



農家レストラン開始に向けた視察研修

き企業誘致を推進すべきと思うがどうか。

町長 短期雇用では若者の雇用創出にはつながらないとは思っている。企業誘致を推進し、その中で長期的な雇用を創出したい。

総務課長 打ち合わせ等に係る職員の旅費以外には町の負担は生じ今後検討したい。



質問 ①町長は5月の時点で家屋等評価漏れの問題を把握していたにもかかわらず6月定例会で報告しなかったのはなぜか。また、課長会議においても9月に初めて報告されたと聞いているが、そこま

で遅れた理由は。②平成20年度以降の家屋未評価問題について、24年度、25年度分の状況は。③問題解決の時期の見通しは。

町長 ①実態の調査と評価を速やかに進め、全体を把握したうえで課税台帳に載せられる

政務報告や課長会議で報告したいという考えだった。②24年度分は24件が評価対象で、うち14件は評価済みで課税され、4件は評価済みで26年度から課税、残り6件は建築が終わり次第評価を実施する。25年度分が現在17件が評価対象で、1件は評価済み、16件は建築が終わり次第評価を進める。③問題となつてい

問 課長会議や議会への報告が遅れた理由は

答 全体を把握した上で報告を考えていた

家屋評価

よう取り組んでいる。税額確定後は対象となる町民の方へお詫びしご理解を賜りたい。また、全体を把握したうえで、当町の懲戒処分基準に基づき私自身も含めた処分を決定していく。今回の不祥事について、陳謝申し上げる。

再質問 ①問題発覚以降、対象件数の増減があったようだが、詳細は。②建築確認申請のあったものが、評価された家屋と未評価の家屋に分かれた理由は。③現時点で把握しているもののほかに、申請漏れや申請書類を紛失したというケースはないか。④未評価となっているものの住宅、倉庫、車庫、牛舎等の項目ご

との件数は。⑤農業、畜産関係の補助事業によって建てられたもののうち、未評価のものはあるか。⑥県の不動産取得税にも影響があると思われるが、今回の問題について県と連絡を取っているか。⑦税額の確定により、その他の行政サービス利用料等に影響はあるか。⑧現在調査中である。12月末までに調査結果と併せて報告したい。

ごみ処理

問 広域環境組合の今後の動向は

答 12月末の解散に向け事務処理

質問 ①岩手北部広域環境組合によるごみ広域処理事業の現状、今後の方向は。また、組合解散の手続きと、自治体の負担は。②町のごみ減量化、ごみ処理計画の推進とごみゼロの取り組みは。③ごみ収集の有料化はごみ減量化に有効と考

質問 ①岩手北部広域環境組合によるごみ広域処理事業の現状、今後の方向は。また、組合解散の手続きと、自治体の負担は。②町のごみ減量化、ごみ処理計画の推進とごみゼロの取り組みは。③ごみ収集の有料化はごみ減量化に有効と考

質問 ①北部広域環境組合解散について今

町長 ①解散の方向で動いている。当面は現在の施設を使用する。

個人的には早急に管理者会議を開き二戸地区での方向性を出すべきだと考え、要望している。②責任はあるものと考えている。今後議論も必要と感じている。③アンケート調査等で意向を聞きながら方向性を探っていきたい。



古着回収ボックス



ごみ処理計画の推進について、3月に一般廃棄物処理基本計画を策定しており、今後はさらなるごみの減量化、資源化に取り組み、ごみ処理にかかる広域負担金の削減を図る。③ごみ収集有料化は全

その他の質問

問 公営住宅を長く使っていくための施策は
答 定期的に調査・修繕、今年は岩崎と萩田を修繕
問 固定資産税未評価問題、19年度以前の調査も必要では
答 適正に処理されているものと考えているが、調査も検討する

松浦満雄 議員



質問 かるまいテレビの普及率や視聴率は調査しているか。未接続の世帯が多いように見受けられるが、普及率向上の取り組みはなされているか。

町長 現在の加入世帯は3644件で、普及率は96・5%となっている。未接続の世帯に対しては、広報等を通じて普及促進を図る。視聴率は調査設備がないため不明である。アンケート等で把握を図るとともに、質の高い番組作りにより、視聴率向上に努める。

再質問 答弁にあった普及率は光ファイバーによる告知端末の数字ではないのか。

①今後の高齢化社会では簡単な在宅医療や介護サービスが在宅で受けられるようになると思われる。当初計画されていたテレビ電話等の双方向サービス機能は補助金の関係等で見送られたと聞いているが、今後整備される予定はないか。

②青森県内の放送は送信できないか。視聴の選択肢が増えることで普及率向上につながるのでは。

問 かるまいテレビの普及状況は

答 普及率96%、広報等を通じ今後も促進

テレビ放送

その他の質問

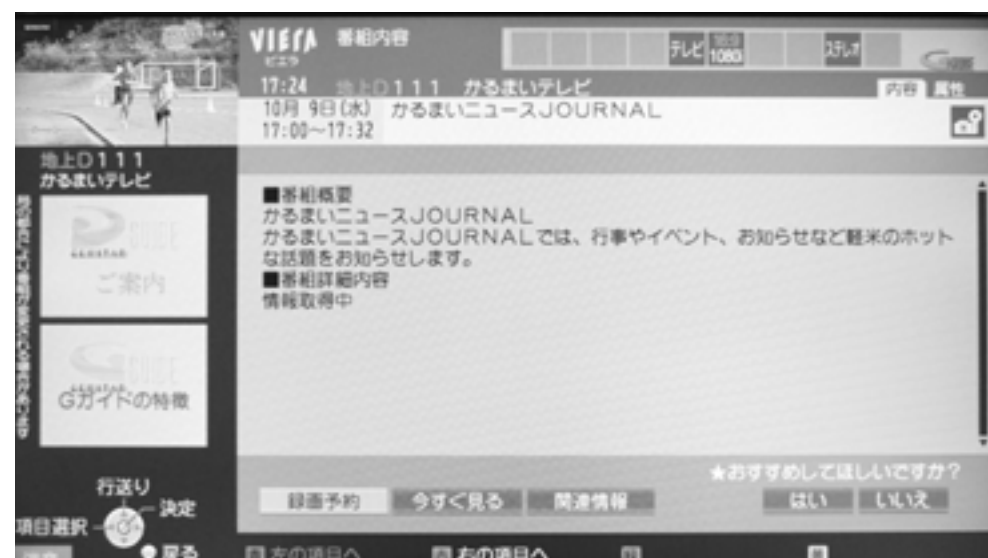
問 農業振興の現状と課題は

答 国の支援制度を活用、対応できない部分は町単独事業を検討

③かるまいテレビ接続には費用が高いという誤解や、高齢者世帯では11チャンネルの設定が難しいという問題がある。情報提供して普及率向上に努めては。

総務課長 ①学校教育面での活用については視察などをおこない、検討している。

②他県のテレビを放送するには対象局のほか、現在放送している局からの同意も必要となる。また、受信アンテナ設備等で新たな負担も生じる。アンケート等で調査したうえで検討したい。



今年4月からかるまいジャーナルを開始するなど、かるまいテレビでは番組充実に取り組んでいます

している。番組の質の向上と併せて普及率向上に努める。

議会活動レポート
パークゴルフはつらつ大会

8月31日、町政調査会の主催でパークゴルフはつらつ大会を開催しました。議員、町内各団体の代表者の方々のほか、町内外から多数の参加をいただき、合計107名の参加者がパークゴルフを楽しみながら交流を深めました。

第1ステージは全員でのパークゴルフ、第

上位入賞者

【第1ステージ】

男性の部

1位 日山由太郎さん

(スコア..92)

2位 須藤昭夫さん

(スコア..95)

3位 中村光夫さん

(スコア..95)

女性の部

1位 田澤サツ子さん

(スコア..101)

2位 梅木靖子さん

(スコア..103)

3位 大南サダさん

(スコア..106)

【第2ステージ】

優勝 山下良介さん

パークゴルフ大会順位表 (敬称略)

順位	参加者氏名	順位	参加者氏名	順位	参加者氏名	順位	参加者氏名
1	日山由太郎	☆ 28	玉田弘悦	55	工藤幸男	82	泉山優
2	須藤昭夫	29	工藤慶蔵	56	西山隆介	83	茶屋隆
3	中村光夫	30	小笠原茂	57	山崎興一郎	84	長興寺政男
4	田中菊造	31	大久保弘見	☆ 58	林政男	85	小林留蔵
5	日山一夫	32	安藤ユウ子	59	山本幸男	86	菅波俊美
6	若山哲夫	33	松浦常雄	60	佐藤雪子	87	沢尻松男
☆ 7	中野光廣	34	門前克男	61	戸草内貞次郎	88	大村タキ
☆ 8	奥谷克吉	35	中村良三	62	土佐タミ	89	川原木賢一
☆ 9	山下良介	36	日山タカヲ	63	栃木一男	90	古舘機智男
10	大崎英博	37	下又克之	64	藤田イサ	91	新井田宜久
☆ 11	田澤サツ子	38	上村初男	65	蛇口久夫	92	橋本義勝
12	一條博	39	田澤勝蔵	66	稲葉香津子	93	中里将幸
13	大清水敏彦	40	須藤正枝	67	木戸口春彦	94	澤山隆治
☆ 14	古里義美	41	上山勝志	☆ 68	大清水良治	95	松浦求
15	佐々木義雄	42	木村あき子	69	上岩紀男	96	松浦満雄
16	木村貢	43	山下容子	70	宮川榮吉	97	横島孝雄
☆ 17	松田信義	44	須藤貞子	71	山本賢一	98	館坂久人
18	日影茂雄	☆ 45	上村千鶴子	72	山下ヒサ	99	杉浦直行
19	梅木靖子	46	小林ミエ	73	田中キミ	100	本田健耕
20	片桐利明	47	大崎チエ	74	田畑綾野	101	前田泰穂
☆ 21	田澤清蔵	48	中野栄子	75	戸井口勝見	102	川口幸雄
22	中野茂	49	本田芳廣	76	日脇クニ	103	於本茂
23	大南サダ	50	並岡ナミ	77	栃木トシ	104	大村武男
24	田澤忠孝	51	山舘松五郎	78	大村税	105	浅水光雄
25	小橋昭剛	52	日影マサ	79	和山吉広	106	戸草内勝夫
26	山下正勝	53	山本竹四	80	平内和夫	107	本田秀一
27	山舘福治	54	大村忠一	81	大崎春男	☆	ホールインワン

皆さんの 「未来に残したい軽米の風景」 を募集しています

写真か画像データと、住所、氏名、
電話番号、写真の場所、お薦めの理由
(60 字程度)を議会事務局まで
お送りください。

議長交際費を公開します

(7月～9月まで)

議長交際費は、議長が議会の対外的な活動をするために要する経費です。

各団体の総会や式典の会費などが主なものです。

詳しい内容は町のホームページに記載しています。

○お祝い(会費含む)
6件 19,000 円

○弔事 1 件 3,000 円

臨時会で 決まったこと

第21回臨時会

(8月7日議決)

工事の契約

デジタル防災行政無線整備工事の請負契約

契約金額

9074万9400円

請負業者

北日本通信株式会社

補正予算

平成25年度一般会計
補正予算(第3号)

1486万円を追加し、総額を70億1102万6千円としました。

主な補正内容は南部の食文化伝承・創作プロジェクト事業調査業務委託料です。



かるまい秋祭り(9月14日)



町民と議員交流パークゴルフ大会(8月31日)



かるまい夏祭り(8月4日)



軽米病院環境ボランティア(7月6日)

議会の動き

7月

2日 町政調査会幹事会

6日 軽米病院環境ボランティア

9日 主要地方道八戸大野線整備促進連絡協議会総会

(洋野町)

10日～11日 政務調査会研修会(金ヶ崎町)

18日 納税貯蓄組合長会議

19日 老人クラブゲートボール大会

20日 花の里かるまい夏祭り

23日 軽米病院地域懇談会

24日 カシオペア連邦議会議員協議会総会(二戸市)

26日 いちい荘夏祭り

30日 八戸大野線整備促進連絡会(八戸市)

30日～31日 町村議会夏季議員大学講座(盛岡市)

8月

1日 国民体育大会岩手県準備委員会総会(盛岡市)

4日 晴山遺族会夏季戦没者慰霊祭

4日 軽米夏祭り

5日 二戸地区広域行政事務組合臨時議会(二戸市)

6日 議会運営委員会

7日 第21回町議会臨時会

9月

1日 並岡旗争奪少年剣道大会

2日 知事を囲む懇談会(盛岡市)

3日～13日 第22回町議会定例会

7日 軽米幼稚園運動会

14日 かるまい秋祭り

14日 敬老会

14日 パルシステム生協産地交流ツアー懇親会

15日 消防演習

18日 いちい荘敬老会

21日 畜産共進会

26日 花の里かるまい敬老会

27日 町村議会議長会臨時総会(盛岡市)

未来に残したい軽米の風景⑥



ケヤキ巨木林 (軽米10-85・66)

軽米城の堀跡に沿って生育する、樹齢およそ300年の9本のケヤキです。平成8年に町の天然記念物として指定され、新緑や紅葉など季節ごとに变化した姿を見せてくれます。

＊お詫びと訂正＊

議会だより194号の「未来に残したい軽米の風景」に掲載した写真は民田山の石割ザクラではなく、同地区にある石添えザクラのものでした。お詫びし、訂正いたします。

編集後記

9月定例会は決算議会とも言われます。平成24年度の一般会計歳入歳出等の審査でしたが、固定資産税の課税漏れが発覚し、4人の議員がこの問題について一般質問をしました。が、当局の答弁はあいまいで納得できるものではなく、町長自らの処分もはっきりせず、町民に対する説明責任も不十分でした。

そのため、平成24年度一般会計・国民健康保険歳入歳出決算は全会一致で不認定となり、今までにない汚点を残しました。

町民の皆様には議会を傍聴し、また議会報をご覧いただいて、私どもにご意見等をお寄せいただければ幸いです。

議会報編集委員会



委員長	松浦満雄
副委員長	茶屋隆
委員	館坂久人
	山本幸男
	本田秀一
	中村光夫